

ポインセチアの管理について

ポインセチアは1828年にアメリカの探検家、ポインセツト氏がメキシコで発見した植物で、1920年代に園芸作目化されてから盛んに育種が進み、別名「クリスマスフラワー」の名のとおり、赤、白、桃、桃と白の絞り柄など多彩な品種がクリスマスを彩る人気品目になっていきます。



赤や白など、色づく花のよ
うに見えるのは苞(ほう)と
呼ばれる部分で、本当の花は
苞の中心にある黄色い部分で
す。トウダイグサ科の常緑性
低木で、一年草と違って植え
替えや切り戻し、挿し木など、
適切に管理すれば毎年楽しむ
こともできる品目です。

○入手してからの管理(冬)
原産地がメキシコの高地で

野生種は耐寒性があります
が、園芸種は寒さに弱いた
め、購入したら室内のできる
だけ日当たりの良い場所に置
き、10度以上を保つようにし
ます。

過湿を嫌いますので、水を
与えすぎないようにして乾か
しぎみに管理します。鉢土が
湿っているにもかかわらずし
おれだす場合は、置き場所の

気温が低すぎますので暖かい
場所に移動させます。2月以
降、新芽が出るまでは生育を
停止しますので、水はかなり
控えめにします。開花中は肥
料が切れると花色が悪くなり
ますので、薄めの液肥を月2
回与えます。

○切り戻し、植え替え(3月
〜4月)

3月下旬〜4月中旬にかけ
て、株の1/3を残して切り
つめ、ひとまわり大きな鉢に
植え替えます。用土は、赤玉
土(小粒)・腐葉土・バーミキュ
ライトを6…3…1で混ぜた
ものに緩行性肥料を3g/L
施用します。

植え替え後は、2〜3日明
るい日陰に置き、徐々に強い
光に慣らして5月からは屋外
で管理して、よく光に当てま
しょう。

○挿し芽(6月〜7月)

6月〜7月は混み合った枝
の整理をするともに、新芽
を切つて挿し芽ができます。

新しい芽を約10cmの長さに
切つて挿し穂とし、切り口か
ら出る白い液を水で洗い流し
ます。下葉は取り除き、大き
い葉は1/2に切つて挿し穂
から水分が逃げるのを防ぎま
す。バーミキュライトに挿し
て半日陰で管理すれば、約3
週間後には鉢上げできるくら
いに生長します。

○2回目の切り戻し(8月)

8月下旬に、春に切り戻し
た場所から3cm程度上を切り
戻し、根が張り過ぎている場
合には、ひとまわり大きな鉢
に植え替えます。

○短日処理(9月〜11月)

ポインセチアは短日植物の
ため、光が12時間以上当たら
ない条件にならないと、葉が
鮮やかな赤色に発色しない性
質があります。普通に部屋の
中で管理すると苞の色が変わ
りません。クリスマスに向け
て11月下旬ごろから苞の色を
つけさせたい場合は、9月上
旬になつたら夕方5時〜翌朝
8時まで、段ボール箱などを
鉢にかぶせて光が全く入らな

いようにします(短日処理)。
苞が完全に色づくまで(40〜
50日間)短日処理します。ま
た、10月以降は室内管理とし、
夜でも15度以上を保つよう
にして、葉を育ててやると立派
な株になります。

○多いトラブルと対処方法

①下から葉が黄色くしおれて
くる
葉が指で簡単に取れるよう
なら、気温や水管理など、も
う一度生育条件を見直して適
正に管理すれば回復する可能
性があります。

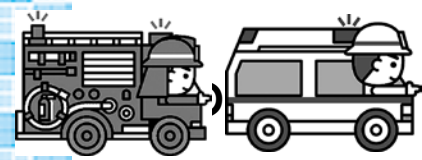
②同じ状態でも指で葉を引っ
張つても取れない、新芽が成
長してこない、等の状態な
ら、根腐れの可能性が高いで
す。水やりを控えて様子を見
るか、挿し木で増殖して仕立
て直します。

○夏場の管理

屋外で管理し、光に当てて
たっぷり水を与えてあげる
方が良いですが、ポインセチ
アは乾燥には比較的強いです
が過湿には弱いので、与え過
ぎると根腐れを起こすことが
あるため、注意が必要です。
肥料は化成肥料の置き肥を月
1回与えます。

オンシツコナジラミが年中
発生し、特に葉の裏によくつ
きます。風通しの良い状態で
は発生しにくくなります。

③黒く小さな虫がつく
アブラムシも年中発生し、
新しい葉を中心につきますの
で、歯ブラシなどで落として
やります。



消防だより



11月11日 生名保育所



11月9日 岩城保育所



11月12日 魚島保育所



11月10日 弓削保育所



防火パレードの様子(上弓削地区)

平成27年11月上旬に、上島町内の各地区において、幼年消防クラブ防火パレードが実施され、幼年消防クラブの園児達は大きな声で『火の用心』と火災予防の呼びかけをしました。

「ぼくたち、わたしたちは火遊びはしません」

幼年消防クラブ防火パレード

コミュニティ助成事業で レインウェアを整備

コミュニティ助成事業(宝くじ社会貢献広報事業)により、上島町消防団にレインウェアを計126着整備しました。



この度、一般財団法人自治総合センターの平成27年度



レインウェアの写真



訓練の様子



訓練の様子

平成27年11月8日(日)に、立石多目的グラウンド周辺において、上島町消防団生名方面隊と上島町消防本部の火災想定合同訓練を実施しました。

この訓練は、火災対応における初動体制及び消防署と消防団との連携強化、活動時における無線連絡要領の習熟を図ることを目的として行われ

ました。

訓練は、雑草地の火災の拡大を想定して、延焼を阻止する訓練が行われ、迅速に対応することができました。

消防団は今後も各地区で災害対応力の向上を図るために継続的に訓練を実施していきます。

上島町消防団火災想定訓練

迅速な消火活動のために

平成27年10月出動件数

概要	火災	救急
弓削	0	22
生名	0	7
岩城	0	9
魚島	0	4
合計	0	42
平成27年累計	2	405

平成27年10月31日現在



○販売：一般社団法人愛媛県観光物産協会オンラインショップ「愛ある愛媛いよかん」
http://www.rakuten.co.jp/e-bussan/

「すぐ得」キャンペーン
 089
 91212460
 089